

県内57チームが熱戦展開

復興支援ソフトバレー 沿岸部からも参加

東日本大震災復興支援された。

援ソフトバレーボール交流大会(まつそのスポーツクラブ主催)が26日、盛岡市北松園の北松園中学校、北松園小学校で開かれた。県内各地から57チーム272人が参加。沿岸からも宮古、野田の5チームが招待され、ボールを通じた交流が行われた。

流を楽しんだ。

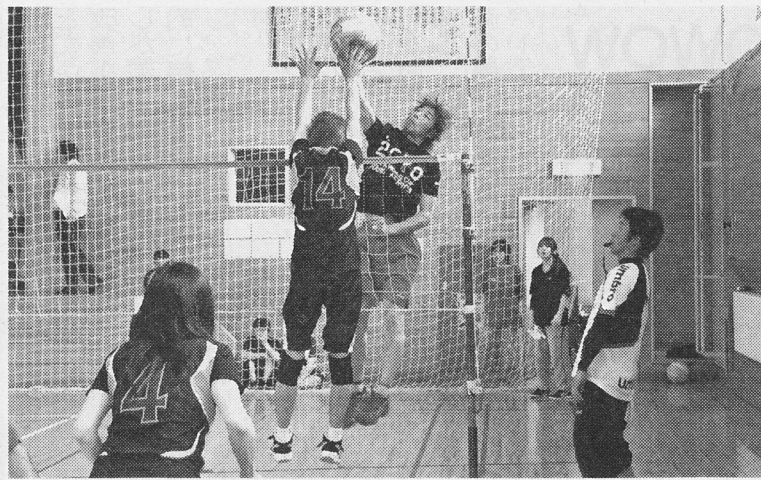
盛岡市で活動するGROWの伊藤卓也さん(38)は「普段できない相手とも対戦できて

楽しい」と話す。宮古市から招待されたチーム山口の岩間理恵さん(33)は「普段使っている体育館が避難所になって、いつもどおりの練習ができない。2カ月以上練習もできなかった。プレーはストレス発散になる」と招

待を喜んでいた。大会は毎年春と秋に盛岡体育館で開催されていたが、震災により体育館が使用できなくなり、復興を支援する交流大会として被災チームを招待して開催された。

主催したまつそのスポーツクラブだけでなく、例年大会に参加するチームからも沿岸チームの招待を呼びかけられたという。まつそのスポーツクラブの浅沼道成理事長は「すこ

く、沿岸の人たちも招待してよかった。今後興支援活動などをして、交流を深めたい」と話している。



東日本大震災復興支援ソフトバレーボール交流大会の様子